

赤ちゃんの聞こえ

聞こえと言葉の習得

赤ちゃんは生まれてすぐから、いろいろな音を聞いたり声をだすことで話す準備をします。聞こえは言葉の習得と深く関係しています。出生後すぐに実施できる聴覚検査があることをご存じですか。

一般的に、1000人のうち1〜2人は生まれつき聴覚に何らかの障がいがあるといわれています。先天性の難聴がある場合も、4〜5か月ごろから専門の療育機関で聞く力や話す力をつける指導を受けることで、言葉の発達にも大きな可能性が広がります。

新生児聴覚スクリーニング検査を受けましょう

先天性聴覚障がいの詳しい検査が必要な赤ちゃんを見逃さないために行う検査で、聴覚障がいの早期発見が期待できます。

出生後、概ね3日以内の赤ちゃんが寝ている間に検査を行うので痛みもありません。産科医療機関で検査(自己負担)を実施しています。

家庭でできる乳児期の耳の聞こえと言葉の発達確認

発達には個人差があるため、参考にしましょう。

○生後1か月ごろ

突然の音にビクツとして手足を伸ばす。睡眠中、突然の音に目を覚ましたり、泣き出したりする。

○生後3か月ごろ

テレビやラジオの音がする方向を向く。話しかけると「アー」「ウー」などと声をだして喜ぶ。

○生後6か月ごろ

声をかけると振り向く。話しかけたり歌を歌うと、じつと顔を見る。

○生後9か月ごろ

隣の部屋で物音を立てたり遠くから名前を呼んだりする

問い合わせ先
シーオーレ新宮子育て支援課
☎963-12995(直)



と寄ってくる。注意をした声に手をひっこめたり泣き出したりする。

○生後12か月ごろ

バイバイの声かけに反応する。「マンマ」「ネンネ」などの言葉をまねる。

だんだん音への反応も分かりやすくなってきます。新生児聴覚スクリーニング検査の結果に関わらず、母子健康手帳にある保護者の記録の欄の聞こえや言葉の発達に関する項目を確認しましょう。

また、生後にかかる感染症による難聴や、先天性のものでもあとから難聴が分かることもあります。気になることはかかりつけ医師やシーオーレ新宮子育て支援課にご相談ください。

地域子育て支援センター

かんがるーひろば



子育て中の親子がつどい、交流や情報交換をしています。子育て中のみなさん、一緒に「仲間の輪」づくりをしてみませんか。子育ての相談も受け付けています。

日時 毎週火曜日〜土曜日の午前9時30分〜午後3時30分

※祝休日、町福祉センター休館日は休み

場所 町福祉センター2階 地域子育て支援センター

※大広間を開放することがあります。

問い合わせ先 新宮町地域子育て支援センター(町福祉センター内) ☎963-0134(直)

8月の主なイベント

内容	日時など
赤ちゃんおはなし会	8月3日(金) 午前11時〜11時20分
お誕生会	8月23日(木) 午前11時〜11時30分
ベビーマッサージ (要予約)	8月24日(金) 午前11時〜正午
親子リトミック (要予約)	8月25日(土) 午前10時〜11時30分

出張ひろば

日時 毎週月曜日(祝日を除く)
午前9時30分〜午後2時30分
場所 湊区公民館(湊221)

※ほかにも出張ひろばを開催しています。詳しくは、ふくしだよりや新宮町社会福祉協議会ホームページをご覧ください。

※予定は変更することがあります。詳しくは問い合わせるか、かんがるーだより、ホームページ(新宮町社会福祉協議会で検索)をご覧ください。